

3月の定例街宣 3月13日の東区民センター前宣伝は、冬に逆戻りしたように寒い中、4人だけの参加でした。

宣伝の音を聞き、福島から避難して近くの道住に住むTさんが来てくれて「私は4歳の息子を連れて東区に避難しました。福島の人々は放射能の汚染に苦しんでいます。北海道の皆さん、泊原発を止めてください」と訴えて、短時間で「原発なくせ」の署名が10筆集まりました。また、9条・6筆、核兵器・7筆でした。



次回の定例街宣

4月13日(金) 12:30~
東区民センター前 国会論戦を大勢の参加・署名で後押ししましょう!

2012 国際女性デー全道集会
なくそう原発! 生かそう憲法!
広げよう雇用! 掲げて580人



写真右上: 鎌仲さん、左上: 本田さん

「ミツバチの羽音と地球の回転」

上映会に300名が参加!

3月3日、東区ふしこ地区センターで開催された午前、午後、夜3回の上映会には、309人が鑑賞に訪れました。映画は、瀬戸内海の豊かな海と自然環境の下で暮らす祝島の住民が、そのくらしを破壊する中国電力「上関原発」の建設計画に反対する、28年間ものたたかいと、スウェーデンの自然、再生可能エネルギーの転換を紹介しています。

3、11を経験した私たちが、未来のエネルギーをどうするのかを考え合う上で、タイムリーな内容でした。なお実行委員会では出た利益を東日本大震災被災者支援の募金として被災地に届けることにしています。

3月8日に札幌で開かれた右の会は、女性デー合唱団の「見上げてごらん夜の星を」「あなたが夜明けをつげる子どもたち」で幕を開けました。記念講演は「スウェーデンに学ぶ『持続可能』なくらし」と題してドキュメンタリー映画監督の鎌仲ひとみさんが行いました。自身の最新作「ミツバチの羽音と地球の回転」の29年に亘って中国電力の原発建設にストップをかけている祝島の闘いと、エネルギーの自立を求めて街づくりをしているスウェーデンの様子を紹介しました。その中で、スウェーデンでは地球温暖化と経済成長が反比例していること、祝島で自然



エネルギー100%プロジェクトが組み込まれていること、原発を止めても使用済み核燃料処理対策に百年以上かかり雇用は無くならないどころか、自然エネルギー開発のため、今の10倍以上の雇用が必要になることを、若々しく軽快なテンポで語り、聞くものに希望と確信を与えました。



2012 (予告)
許すな壊憲! 道民集会
5月3日 10時~
かでの2・7ホール
記念講演
憲法・秘密保全法をめぐる動き
講師: **藤原真由美** 弁護士
(日弁連憲法委員会事務局長)

3月10日、札幌弁護士会主催の同講座が開かれ、事前に応募した中高生38名と弁護士会関係者、傍聴者ら約100名が参加し休憩を挟んで3時間半、熱心に討論しました。まず、痴漢疑いで逮捕、取調べる刑事の態度、被疑者の不安・動揺などの映像を事例に、憲法第33条の逮捕の要件、34条の拘留・拘禁の要件など、38条の自己に不利益な

第6回中高生のための憲法講座
グループ討論、全体討論で深められた問題提起

供述、自白の証拠能力などと弁護人の関わりが深められました。続いて司会者からは「実はこの事例では真犯人だったか、それでも刑事弁護は必要か、なぜ34条で弁護人依頼権が規定されているのか」提起がありグループ討論の後、賛否様々な論点を書き出され全体討論でさらに深められました。



東区・北区学習講演会
日本財政は破綻するの?
日時 **4月13日(金) 18時半~**
ところ **札幌エルプラザ(北8西3)**
講師 **山家悠紀夫氏**
(暮らしと経済研究所主宰)
参加費 **五百円**
主催 **東区社保協・北区各界連**

お知らせ

「私たちのメッセージ」では福島から一家で避難し美容室を開業している本田淳子さんが、苦勞しながら原発を無くす運動にかかり、一緒に声を出しましょうとの訴えに満場は共感の拍手に包まれました。被災地福島への募金が240、411円集まりました。

幾重もの大災害、見通しの無い中
懸命に生きる現地の方々

3月10日~12日福島県相双地区を訪ねて
東区9条の会事務局 上野和子



旅システム平和ツアーで福島県浜通りを訪ねることが出来ました。初日は相馬市で蓮池透氏の講演・伊勢崎賢治氏のジャズ・相馬高校吹奏楽部の演奏を聴いた後、地元の方4人(米作、酪農、漁業、教育)の報告と訴えがありました。大地震、大津波、原発事故による放射能汚染と幾重もの大災害に遭い地域は壊滅状態になっていること、その上東電と政府の無責任、無作為からの風評被害、見通しが無い中地域で懸命に生きようとしている姿に深い感動と畏敬の念を覚えました。

それは翌日の現地見学で被害の大きさを目の当たりにして思いが深まりました。写真左上は南相馬市の住宅地域が津波で跡形も無く今もそのままの様子です。11日は南相馬市の慰霊祭に参加しました。会場には多くの方が記帳して参加しました(写真右下)。14時46分大きく長いサリンの中、私は黙祷しながら、泊原発廃炉と憲法を活かす運動を今にも増して頑張ろうと決意を新たにしました。

